

第10回労山自然保護講座 夏期特別講座

尾瀬の“今”を観察する

主催 日本勤労者山岳連盟自然保護委員会

〈開催の趣旨〉

今年度、尾瀬が日光国立公園から分離・独立して「尾瀬国立公園」となる見通しとなりました。

全国連盟自然保護委員会では、この機会に尾瀬の現状を観察・調査し、尾瀬がかかえる課題について登山者の立場から検討し、国民本位の国立公園のあり方について、社会や関係機関に発言していくことを目標に、自然保護講座を開催することとしました。

国立公園指定から74年、大清水～沼山峠間車道建設中止から37年、ゴミ持ち帰り運動開始から36年と、長い時間の中で、尾瀬の自然は守られてきました。今、尾瀬は、豊かな生態系を持ち、ゴミのない、貴重な自然を守る知恵と仕組みのモデルのひとつとして評価されています。

しかし、地中の古いゴミ、調理・風呂・尿尿処理の排水、移入植物、クマの登山道への出没、シカの増加と食害、至仏山の登山道荒廃、植生復元などの未解決の問題をたくさんかかえています。

独立公園化検討の中では、稜線内の山小屋の撤去、湿原内の木道の山際への移設、ビジターセンターの登山口への移設などの基本課題も協議されていますが、十分とはいえない状況です。

こうした尾瀬の“今”を、自然保護憲章を制定した登山者の足と目と知恵でじっくりと観察・調査・検討し、国立公園のあり方を社会や関係機関に発言していくことは、私たちだからできる活動です。

各連盟・会・クラブの自然保護に関心のある方々の積極的な参加をよびかけます。

実施要項

と き 07年7月7日（土）～8日（日）一泊二日。一部コースは
6日（金）夜出発

(1)

コース 尾瀬ヶ原、尾瀬沼、燧ヶ岳、至仏山一帯の7コース（後記）

参加者 1コース5～6人で編成。全体で45人程度。
開催の趣旨から、労山会員に限ります。

観察・調査テーマ

- ・ ゴミひろい、木道・登山道の観察、生物の観察と、登山者・ビジターアンケート、山小屋インタビューは、各コース共通とします。
登山者・ビジターアンケートは100人以上を目標とします。

コースと観察・調査テーマ

①尾瀬ヶ原

鳩待峠～山の鼻～見晴（第二長蔵小屋・泊）～八木沢新道～富士見峠～富士見下（バス）～戸倉

「ゴミ対策・公衆トイレの状況」「シカ・クマの現状と対策」

②あやめ平

鳩待峠～あやめ平～富士見峠～長沢新道～東電小屋（泊）～山の鼻～鳩待峠（バス）～戸倉

「植生復元の状況と対策」「公衆トイレの状況」

③至仏山

鳩待峠～山の鼻～原・自然研究見本園～山の鼻（至仏山荘・泊）～至仏山～鳩待峠（バス）～戸倉

「至仏山東面登山道の状況」「植生復元の状況」

④尾瀬沼

沼山峠入り口～大江湿原～尾瀬沼一周（尾瀬沼山荘・泊）～三平峠～大清水（バス）～戸倉

「ゴミ対策・公衆トイレの状況」「尾瀬沼テント場の状況」

⑤裏燧林道

御池～裏燧林道～三条の滝～赤田代（元湯山荘・泊）～尾瀬ヶ原～山の鼻～鳩待峠（バス）～戸倉

「木道・登山道の状況」「ゴミ対策・公衆トイレの状況」

⑥燧ヶ岳

御池～燧ヶ岳～見晴（弥四郎小屋・泊）～尾瀬ヶ原～山の鼻～鳩待峠（バス）～戸倉

「木道・登山道の状況」「標識の状況」

⑦尾瀬ヶ原～尾瀬沼

鳩待峠～山の鼻～見晴（尾瀬小屋・泊）～白砂峠～尾瀬沼～大清水
（バス）～戸倉

「木道・登山道の状況」「ゴミ対策・公衆トイレの状況」

※コースは、参加者の状況で異動がありえます。ご了承願います。

リーダー・ガイドについて

- ①、⑦コース：全国自然保護委員会が担当します。
- ②、③コース：群馬労山にお願いをしています。
- ④コース：栃木労山にお願いをしています。
- ⑤、⑥コース：福島労山にお願いをしています。

8日（日）いずれのコースも午後2時に戸倉に集結、報告集会。午後4時解散（予定）。

報告集会：各コース毎の報告、環境省・各自治体への要請予定、報告集などについて。

- ・集合・出発：いずれのコースも、登山口・現地集合とします。
 - ①②③⑦は、7日（土）午前11時、鳩待峠集合とします。
 - ④は、7日（土）午前11時、沼山峠入り口集合とします。
 - ⑤⑥は、7日（土）午前6時、御池休憩所前集合とします。
- ・二日目の集合：大清水、富士見下、鳩待峠にはバスが待っています。集結は、おおよそ正午ごろとします。
- ・宿泊料金：山小屋によって「労山割引」「尾瀬保護財団友の会割引」「尾瀬林業割引」などあります。おおよそ7500円から8500円程度です（一泊二食）。出来るだけ統一できるよう交渉します。
- ・東京からの出発：東京周辺からの参加者がマイクロバス利用で出発できるように準備します。（7日朝1台、6日夜1台を予定。参加者が増えれば増発します）
 - 料金：東京～鳩待峠（おおよそ往復6200円）、東京～沼山峠（帰りは戸倉から。おおよそ往復6600円）。
- ・ビジターセンター、山小屋などの関係先の取材協力がえられるように

あらかじめお願いをします。(一部、開始しました)。

- ・講座の基本は「観察・調査」としますが、全体として安全で、楽しく参加者の交流が深まる講座をめざします。

参加申込み：下記の参加申込み用紙に記入の上、下記期日までに全国労働山事務局まで、FAXか郵送でお申込み願います。

申込締切り：07年 6月15日(金)

FAX 03-3235-4324

キリトリセン

参加申込書

お名前		性別	男 女	年令	歳
ご住所	〒		電話 携帯 FAX メール		
所属会・クラブ名					
参加コースの希望					
東京からのバス	希望します	①鳩待峠・往復コース ②沼山峠・鳩待峠コース			

- ◎会・グループで参加の場合、その旨を付記願います。
- ◎バスの集合時間・場所などは、後日お知らせします。
- ◎希望コースについては、先着順でご相談する場合があります。